

Instructions for Patients Having Endodontic Surgery 歯内手術治療を受けられる患者さんのための説明

手術の前に

- 手術の前3日間は、アスピリンを摂取するのは避けてください。
- 手術の1時間前に摂取する600mg イブプロフェン(アドビル) 1錠は、治療後の炎症を制御する効果があります。
- 手術の1-2日前から、クロルヘクスディン (ペリドックス) 又は、リステリンで、1日に2回口をすすいでください。
- もし、あなたがセダティブ Sedative (トリアゾラム Triazolam) を手術の前に1日に1回でも摂取していたなら車の運転はできません。どなたかに運転をお願いしてご来院ください。通常のトリアゾラムの服用量は、アポイントメントの1時間前に2錠 (0.5g) です。手術前の食事の制限はありません。

歯内手術の後に予想されること

- いくつかの不快症状があらわれるかもしれません。とはいえ厳しい痛みはまれにしか生じません。もしアスピリン、アドビル、タイラノール、又は処方された痛み止めで楽にならないようであれば、どうぞお電話をください。
- 若干の腫れと変色(傷あと)が手術後3-5日現れる可能性があります。これは、正常の治癒の過程の一部であり、予想されることです。
- しばしば手術した部分の感覚が一時的に失われることがあります。
- 手術した歯は、しばらく無くなったように感じるか壊れやすい感じがするかもしれません。

手術の後にすること

- その日の運動は避けてください。 指示のない限り、日常のストレスのない活動は害になりません。
- 手術した側にのせたガーゼを最低10分ほど軽い圧力を加え続けてください。10分程度は出血があるかもしれず、出血をコントロールするために少し湿らせたティーバッグをその上に載せても効果がありますし、新しい湿らせた吸収するガーゼを置くのもよいでしょう。
- 腫れと変色は、手術した辺りの上をアイスパックを使い10分冷やし、5分放すことで通常最小限に抑えることができます。5-6時間経過したら取り替えてください。8時間以上経ちましたらアイスパックを外してください。
- 出血の可能性と圧力を軽減するためにも横になる時は枕で頭を持ち上げてください。
- もし処方があれば、小さじ一杯のペリドックス Peridex (クロルヘクスディン Chlorhexidine)、又はリステリン Listerine で日に4-5回、手術後5日間口をすすいでください。
- 毎回食事の後は全ての歯を磨き、但し縫い目の付近は2日間は避けてください。適切なクリーニングは、感染症を防ぎ、手術後一般的に起こる不快な匂いと味を予防します。
- 最初の24時間は柔らかい食べ物だけ摂取し、そして術後2日間は、手術した付近で食べることは避けて食べてください。顔面のマッサージなどはできるだけ避けてください。手術した部分を調べるために唇を持ち上げたり頬を引っ込めたりすることは縫い目を取り去ってしまうかもしれないため、避けてください。
- 最善の回復のためには適度の栄養状態が必要です。通常の食事にマルチビタミンとプロテインドリンクを補助として加えて頂くことが適切です。喫煙とアルコール飲料の摂取を3日間は避けてください。
- もし処方されている場合、鎮痛剤と抗生物質を指示通りに摂取してください。抜糸の為に次のアポイントには必ずご来院ください。もし何かご質問や、不測の事がありましたら、オフィスまでご連絡ください。